

# 福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会

## 令和元年度 第1回バイオマス分科会

### 「地域資源循環型バイオマスセミナー ～導入編～」

福島県では、地域資源の循環を目指したバイオマス利活用について、様々な取組が行われてきました。当研究会においても、会員企業からなる事業化ワーキンググループの活動によって食品残渣や木質資源の熱電利用における課題を解決する取組が進められており、地域資源循環型のバイオマスの導入はより現実的なものとなっています。

今回の分科会は、「地域資源循環型バイオマスセミナー ～導入編～」と題して、実際にバイオマスの導入事例や、福島県の再エネ設備導入支援制度を紹介いたします。

持続可能なバイオマスの公共温浴施設への導入を検討されている市町村、バイオマスエネルギー事業への参入を考えている企業にとって、またとない機会になるものです。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

#### 【概要】

日時 令和元年7月23日(火) 13:30～16:00 ※昼食交流会: 12:30～13:30

場所 スパホテルあぶくま(福島県西白河郡西郷村大字真船川谷1)

#### 次第

1. 開会 再生可能エネルギー関連産業推進研究会バイオマス分科会長 挨拶..13:30～13:35  
産総研福島再生可能エネルギー研究所 所長代理 坂西 欣也
2. バイオマスセミナー.....13:35～14:10  
「地域バイオマスを活用する小規模分散型エネルギー利用の導入事例」  
福島大学共生システム理工学類 再エネ寄付講座 特任准教授 小井土 賢二氏
3. 福島県の再エネ設備導入支援制度紹介.....14:10～14:20  
福島県企画調整部エネルギー課 主事 吉川 雅人
4. バイオマス導入企業による事例紹介  
①地域特性を考慮した畜産系メタンガス化熱電供給システム(仮).....14:20～15:00  
株式会社土谷特殊農機具製作所 専務取締役 土谷 雅明氏  
②地元産未利用材を活用した小型木質バイオマスガス化熱電供給システム..15:00～15:40  
アレンシス・ジャパン株式会社 取締役 モリス フスマン氏  
藤田建設工業株式会社 常務取締役 藤田 博氏
5. 温浴施設の熱利用視察 .....15:40～16:00  
スパホテル あぶくま 株式会社ひかりの里 社長 藤田 光夫氏

申込締切 令和元年7月18日(木)までにお申し込みください

募集定員 50名(先着順、定員になり次第終了)

参加費用 無料(昼食交流会は、1,500円@弁当代含む)

#### 【お申込み方法】

当研究会にご入会の上、「参加申込書」に必要事項を記入し、申込締切日までにメール又はFAXでお申し込みください。

#### 【お申込み・お問合せ】

公益財団法人 福島県産業振興センター エネルギー・エージェンシーふくしま

電話: 024-963-0121 FAX: 024-963-0122 e-mail: e.a.fukushima@f-open.or.jp



# 福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会

## 令和元年度 第2回バイオマス分科会

「2030年以降の再生可能エネルギー主力電源化に向けて、バイオマスの役割」

福島県では、「再生可能エネルギー先駆けの地」の実現を目指し、産学官のネットワーク構築を進めるとともに、技術開発から事業化までを一体的に支援するなど、関連産業の育成・集積に取り組んでいます。その中で、森林資源の豊富な福島県では木質バイオマスの小型コジェネ発電や廃棄物系バイオマスのメタン発酵等のプロセス実証も進んできており、太陽光や風力等の変動する再生可能エネルギーを補完するバイオマスエネルギーの必要性も高まってきました。

今回のバイオマス分科会は、日本エネルギー学会バイオマス部会「第15回バイオマス科学会議」とのコラボレーションにより、2030年以降の再生可能エネルギー主力電源化に向けて、導入拡大が進んでいる再生可能エネルギーにおけるバイオマスエネルギーの役割についてご紹介します。皆さまのご参加を心からお待ちいたしております。

また、県内バイオマス関連企業のパネル展示も併せて行いますので、ご案内申し上げます。

### 【概要】

日時 令和元年12月11日(水) 15:20~17:20

場所 郡山市中央公民館 多目的ホール (〒963-8876 福島県郡山市麓山1丁目8-4)

次第

#### 1. 基調講演「RE100を目指したバイオマスの貢献」.....15:20~16:05

自然エネルギー財団 上級研究員 相川 高信 氏

(司会：産総研福島再生可能エネルギー研究所 所長代理 坂西 欣也 氏)

#### 2. パネル討論 .....16:05~17:20

モデレーター：日本エネルギー学会バイオマス部会長

東北大学教授 中田 俊彦 氏

パネラー： 相川 高信 氏 (自然エネルギー財団 上級研究員)

長野 麻子 氏 (林野庁林政部木材利用課 木材利用課長)

佐藤 理夫 氏 (福島大学共生システム理工学類 教授)

鈴木 精一 氏 (福島発電株式会社 代表取締役社長)

\*各パネラー(相川氏を除く)10分程度の自己紹介&プレゼンテーション...16:05~16:35

\*質疑応答&総合討論.....16:35~17:20

#### 3. 企業展示・広告リスト

JFEテクノリサーチ(株)、(株)シーズ、ジーエルサイエンス(株)、共栄(株)、六洋電気(株)

ヴァーダー・サイエンティフィック(株)、福島県三島町、福島県大熊町、国立環境研究所、

福島トヨペット(株)&三洋貿易(株)、(株)大和三光製作所、エネルギー・エージェンシーふくしま

申込締切 令和元年12月9日(月) 12時までにお申し込みください

募集定員 100名(先着順、定員になり次第終了)

参加費用 無料

### 【お申込み方法】

当研究会にご入会の上、「参加申込書」に必要事項を記入し、申込締切日までにメール又はFAXでお申し込みください。

### 【お申込み・お問合せ】

公益財団法人 福島県産業振興センター エネルギー・エージェンシーふくしま

電話：024-963-0121 FAX:024-963-0122 e-mail: e.a.fukushima@f-open.or.jp



# 福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会 令和元年度 第3回バイオマス分科会

～県内の大型バイオマス発電施設及び国内最大のペレット工場視察～

バイオマスは再生可能エネルギーの中でも天候に左右されない安定的なベースエネルギー源として期待を集めており、県内各地でもバイオマス関連の取組が活発に行われています。

今回のバイオマス分科会では、木質バイオマスにスポットを当て、県内でのバイオマス利活用促進の先駆けとなった大型木質バイオマス発電施設と、国内最大規模のペレット製造工場の視察を行います。木質バイオマスの理解を深めるには、またとない機会です。

会員の皆様のご参加を心よりお待ちしております。

## ◆ 概要 ◆

- 1 日 時** 令和2年2月19日(水) 8:40～17:00  
**2 集合場所** ①福島県ハイテクプラザ(8:30集合、17:00到着予定)  
②郡山駅西口(9:00集合、16:30到着予定)

## 3 行 程

- (1) 株式会社エフオン白河 大信発電所** 10:30～11:30

所在地：白河市大信中新城字塩沢45-5

2006年に運転開始した大型バイオマス発電所の草分け的な存在です。間伐材や剪定枝等を活用した木質チップの専燃発電所であり、焼却灰は地盤改良材として再利用しています。

- (昼食：レストラン みつほ) (13:00～13:45)

所在地：いわき市遠野町上遠野字前原32-3

- (2) 遠野興産株式会社 岩石工場** 14:00～15:00

所在地：いわき市遠野町滝字島廻49

2019年に完成した木質ペレットの日本最大級の新工場です。年間3万トンの生産能力があり、国内の木質ペレットの年間生産量13万トン(2018年度)の2割以上に相当します。700kWの熱電併給発電設備も有しています。

## 4 申込締切 令和2年2月10日(月)

**5 参加定員** 30名(先着順、定員になり次第終了)

**6 参加費用** 4,000円(昼食代、施設見学料含む) 昼食不要の方は、3,000円

別途申込書にご記入ください。

(注1) 視察地以外には停車しませんので、昼食を申し込まない場合はご持参ください。

(注2) 参加費は、乗車時に徴収いたします。

※現地集合の場合は、遠野興産(株)施設見学料2,000円となります。

## ◆ 申込方法 ◆

当研究会へご入会の上、「参加申込書」に必要事項を記入し、申込締切日までにメール又はFAXでお申し込みください

## ◆ お申込み・お問い合わせ ◆

〒963-0215 郡山市待池台1-12(福島県ハイテクプラザ内)

(公財)福島県産業振興センター エネルギー・エージェンシーふくしま

TEL:024-963-0121 FAX:024-963-0122

E-mail: [e.a.fukushima@f-open.or.jp](mailto:e.a.fukushima@f-open.or.jp)

